

スキナーテア（皮膚裂創）について

スキン-テアとは、「一時的な摩擦・ずれによって、皮膚が裂けて生じる真皮深層までの損傷」と定義され、特に高齢者の四肢に発生しやすい皮膚障害です。ベッド柵にぶつけて皮膚がえぐれてしまった、テープの剥離刺激で一緒に皮膚も剥がれてしまった、腕をつかんで持ち上げただけで皮膚が裂けてしまった、というようなケースもあります。

2018年度の診療報酬改定で、褥瘡危険因子としてこの「スキン-テアの保有・既往」という項目が新たに加わり、皮膚の脆弱性を示す病態の一つとして広く着目されるようになりました。

スキン-テアの直接的や要因は摩擦・ずれといった外力が加わることですが、皮膚の脆弱性がベースにあるため、皮膚の健やかな状態を維持・促進することが予防には不可欠になります。保湿剤の適切な使用により外からの水分・油分を補うことと、十分な水分・栄養補給によって皮膚の弾力性を取り戻すことが、スキナーテアの予防にもつながります。十分なエネルギー量、特にたんぱく質を積極的に摂取することや、皮膚の代謝を促進するビタミンの補給も大切です。

夏が終わり、皮膚の乾燥が目立ち始める季節を迎えます。患者様の皮膚にも着目し、水分・栄養面のアセスメントをしていただきたいと思います。（皮膚・排泄ケア認定看護師 吉田寿恵）

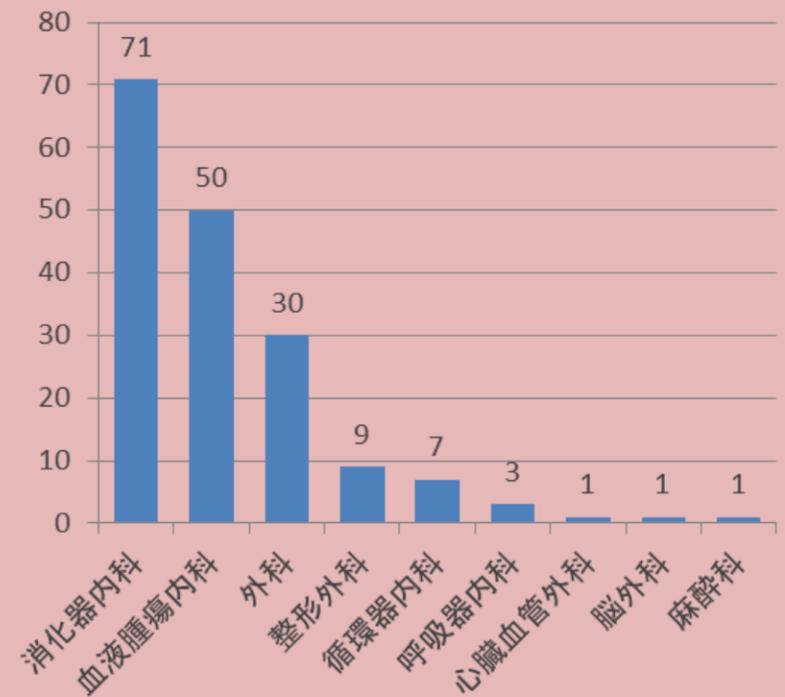


創傷治癒に必要な栄養



NSTの介入実績(科毎)

＜平成30年1月～平成30年6月＞



平成30年1月からの半年間で、延べ173人の患者さんにNST介入を行いました。NST回診は6チームで週6回、勉強会は毎月第2木曜日に開催しています。勉強会は職員ならどなたでも参加できますのでぜひご参加下さい。

◎エネルギー、たんぱく質を十分に補給

低栄養の状態や褥瘡の重症度により栄養補給量は異なります。投与エネルギーが不足した状態ではたんぱく質をいくら摂取してもエネルギー基質として消費されてしまいます。たんぱく質が創傷治癒に利用されるためにエネルギーとたんぱく質を十分に補給することが大切です。

◎創傷治癒を促進する栄養素を強化

十分なエネルギーとたんぱく質を補ったうえで、以下の栄養素を付加すると創傷治癒の促進効果があると報告されています。

栄養素	はたらき
鉄	不足すると皮膚の脆弱性を招き、褥瘡発生・治癒遅延につながる
亜鉛	コラーゲン・たんぱく質の生成
ビタミンC	コラーゲン生成時に多量に消費、鉄分の吸収促進
アルギニン	たんぱく質・コラーゲンの合成促進、血流改善
コラーゲンペプチド	繊維芽細胞を刺激してコラーゲン合成を促進する。

お助けONS



メイバランスミニ・クリミール・ジュシオ

少量で高エネルギー、高たんぱく質。脂質も含まれ栄養バランスが良い。「亜鉛」「鉄」も補給できます。

すいすい・アルギーナ

少量で高エネルギー、高たんぱく白質。脂質は含まれません。「コラーゲンペプチド」「鉄」「亜鉛」を補給できます。



ブイ・クレスCP10

「コラーゲンペプチド」「亜鉛」を多く含み、多種類のビタミンも補給できます。



アルジネードウォーター

「アルギニン」「亜鉛」を補給できます。

